



2017年版・環境活動レポート

(対象期間 2016年10月 ~ 2017年9月)

2016年12月27日 発行

(株)富士インダストリーズ

【1】環境方針

《基本理念》

当社の事業活動が地域及び次世代の環境に及ぼす影響を常に考え、住み良い地域環境と地球環境の実現のため、経営のあらゆる面で環境に配慮して行動をする。

《基本方針》

株式会社富士インダストリーズは、地域性及び環境への関連を考慮し、以下の環境方針を定め、全ての事業活動を通じて、その実現に取り組みます。

1、事業を通じた地球環境保護

全ての事業活動において、地球環境保護に寄与できるよう努めます。
当社として化学物質の販売管理に関して、環境負荷の少ないものを情報提供する。

2、資源・エネルギーの効率的利用

資源・エネルギーの消費や廃棄物の排出状況等をチェックし、環境への負荷を認識し、省資源、省エネルギー、リサイクル、そしてグリーン購入に努めます。

3、環境関連法規の遵守

環境関連の諸法規及び当社が同意した各種協定を遵守します。

4、継続的環境改善の実施

環境保全に関する目的・目標を設定し、取組結果を見直すことにより、継続的な環境改善に取り組みます。

- ① 省資源、省エネルギーの推進 [CO2排出抑制]
- ② 廃棄物の削減
- ③ 水使用量の削減

5、環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進

環境活動レポートを公表する等、社内外に対して環境保護に関する情報の提供を行い
また、啓発、教育活動を推進するとともに、地域社会の一員として地域・社会貢献活動の推進に努めます。

平成26年11月21日
株式会社富士インダストリーズ
取締役 高木 賢一

【2】事業概要

1. 会社概要

- ①会社名 : (株)富士インダストリーズ
- ②代表者名 : 取締役 高木 賢一
- ③ECO21対象範囲 : 神戸本社 : 神戸市中央区明石町32 明海ビル9階
東京支店 : 東京都港区新橋2丁目5-5 新橋2丁目MTビル
中部支店 : 名古屋市中区栄1-2-7名古屋東宝ビル3階
- ④本社 : 神戸本社
- ⑤設立 : 1949年6月
- ⑥資本金 : 9900万円 (全社)
- ⑦売上額 : 31,002百万円 (2017年9月期) (全社)
- ⑧従業員数 : 116名 (神戸本社45名、東京支店30名、中部支店41名)
- :
- ⑨地域指定 : 商業地域
- ⑩敷地面積 : 神戸本社1,894.82㎡、東京支店794.24㎡、中部支店2,410.82㎡
- ⑪建物面積 : 賃貸床面積 神戸本社627㎡、東京支店532㎡、中部支店462㎡
- 環境管理責任者 : 菅谷 勝
- 連絡先 : 078-331-2521
- FAX : 078-332-1485
- メールアドレス : m.sugaya@ficjpn.co.jp

2. 沿革

- 1946年5月 : 創業者 仲野至道の個人経営による機械工具類の製造販売により創業
- 1949年6月 : 株式会社組織に改めるとともに、輸出入業に移行
- 1956年5月 : 東京支店開設
- 1959年5月 : ニューヨークに子会社として米国法人FUJI INDUSTRIES CORP.を設立
- 1986年1月 : 株式会社富士インダストリーズと称号を変更
- 1995年1月 : 阪神淡路大震災で本社ビルが全壊するも、1ヵ月半後に通常業務に戻る
- 2006年8月 : 東京支店現在地に移転
- 2011年5月 : バンコックに関連会社としてタイ法人SIAM FUJI INDUSTRIES CO., LTD.を設立
- 2015年7月 : ロンドンに子会社として英国法人FUJI INDUSTRIES UK LTD. を設立

3. 製品概要

- ◇航空機用部品、材料等の輸入
- ◇ワインの輸入販売

4. 事業形態

- (1)事業年度 : 10月 ~ 翌年9月
- (2)年間稼働日数 : 242日
- (3)就業形態 : 1シフト
- (4)就業時間 : 9:00~17:30(神戸本社)、9:15~17:45(東京支店、中部支店)

(7.5時間労働)

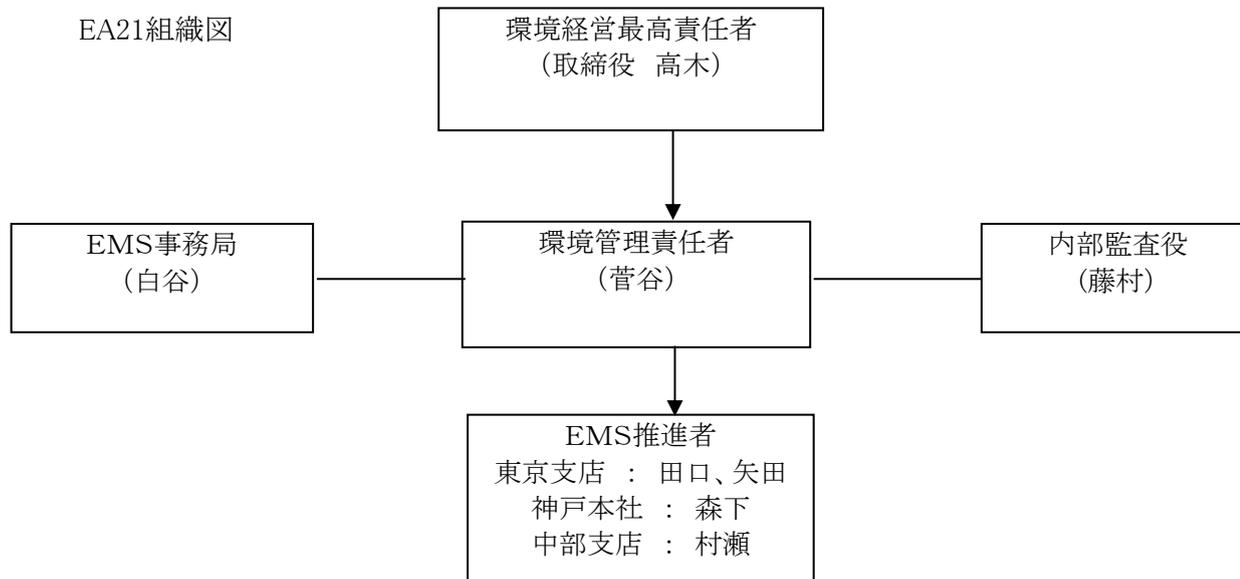
【3】敷地概要

◇都市計画法での用途地域指定：商業地域

<p>神戸本社 商業地域</p>		
<p>東京支店 商業地域</p>		<p>区域区分 市街化区域</p> <p>用途地域 商業地域</p> <p>容積率 700%</p> <p>建ぺい率 80%</p> <p>防火準防火</p> 
<p>中部支店 商業地域</p>		<p>市街化区域及び市街化調整区域 市街化区域</p> <p>用途地域区分 商業地域</p> <p>容積率(%) 800</p> 
<p>宇都宮営業所 準工業地域</p>		<p>用途地域凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1種住居地域 第2種住居地域 準住居地域 近隣商業地域 商業地域 準工業地域 

【4】エコアクション21実施体制の構築

(1) 支店長は環境経営システムを運用・実施・維持する体制を構築する。
毎年11月に次年度の活動および計画を策定する。



2017年9月期環境目標及び環境活動実施計画書

X : 目標の達成度
 ○ : 100% ≤ X
 △ : 70% ≤ X < 100%
 × : X < 70%

承認	点検	作成
菅谷		白谷

[様式-4]

項目	環境目的 (環境方針)	課題 (何を)	具体的方法 (どのように)	2013年10月～2014年9月の平均を基準(BM)とした 達成基準(どこまで)			責任者 (誰が)	目標 / 実績	日 程 (いつまでに)																
				基準(BM)	目 標				目的	第1四半期			評 価	第2四半期			評 価	第3四半期			評 価	第4四半期			評 価
					1年平均	2015年度 9月期				2016年度 9月期	2017年度 9月期	10月		11月	12月	1月		2月	3月	4月		5月	6月	7月	
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底	産業廃棄物 一般廃棄物	・カタログ、新聞紙等の廃棄物の分別を開始し、リサイクルに取り組む事で廃棄物を減少させる	779kg/年	1%削減 (771Kg)	人数増のため 目標変更(44名) (908Kg)	1%削減 (899Kg)	菅谷	目標	225 Kg	101%	○	225 Kg	101%	○	225 Kg	98%	△	225 Kg	97%	△				
								実績	222 Kg	エネルギー管理表	222 Kg		エネルギー管理表	230 Kg		エネルギー管理表	232 Kg		エネルギー管理表						
省資源	コピー用紙購入量の削減	コピー購入用紙 (バージン紙)	・裏紙の再利用 ・電子承認システムの適用範囲拡大(各種申請、出張報告などの電子化) ・プロジェクト使用やWeb会議の更なる活用によりペーパーレス化を全社推進 ※2017年度は目標維持とし、経過を見て必要があれば目標を再設定する	1695kg/年	1%削減 (1678Kg)	2%削減 (1661Kg)	3%削減 →2%削減 (1661Kg)	菅谷	目標	紙類の削減 415Kg 使用済み封筒の再利用	△	紙類の削減 415Kg 使用済み封筒の再利用	○	紙類の削減 415Kg 使用済み封筒の再利用	△	紙類の削減 415Kg 使用済み封筒の再利用	△								
	グリーン購入の推進	グリーン購入品目 文具・器具を環境配慮型	・今後はグリーン購入品のみ使用、推進していく。	29品目/年 (購入品目数)	現状維持	現状維持	現状維持	菅谷	目標	新規購入時選定された 環境商品を購入実施		○		新規購入時選定された 環境商品を購入実施		○		新規購入時選定された 環境商品を購入実施	○	新規購入時選定された 環境商品を購入実施	○				
	水使用量の削減	水使用量	・トイレや給湯室に節水協力の張り紙を提示 ・トイレ擬似音の活用	-	管理外の為目標は設定せず。	管理外の為目標は設定せず。	管理外の為目標は設定せず。	菅谷	目標	節水表示の徹底	○		節水表示の徹底	○	節水表示の徹底		○	節水表示の徹底		○					
電気使用量の削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所電気の使用	・コストだけではなくエコにつながる機器の導入 ・空調の適温化(冷房28度程度、暖房22度程度) ・社用車の代替	49889kwh/年	1%削減 (49390kwh)	2%削減 (48891kwh)	3%削減 (48392kwh)	菅谷	目標	12,098 kwh 109%	○		12,098 kwh 114%	○		12,098 kwh 109%	○		12,098 kwh 76%	△						
輸送回数の減少および梱包用資材の削減	クレーム/不具合率の減少	・クレーム台帳への記入、管理(クレーム台帳の電子化済み)	12.37%	1%削減 (12.25%)	2%削減 (12.12%)	3%削減 (12.00%)	菅谷	目標	12.00 % 119%		○	12.00 % 110%		○	12.00 % 114%		○	12.00 % 73%		△					
化学物質の管理	化審法および毒劇法 対象物質の選別	社内システムにMSDSを入力し、化審法および毒劇法の対象物質か否かを判定する。	なし	目標は設定せず、実績の管理を行う。	目標は設定せず、実績の管理を行う。	目標は設定せず、実績の管理を行う。	菅谷	目標	実施	○		実施	○		実施	○		実施	○						
環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業員への教育 手順書の説明 法規制の遵守	・自覚教育の実施 ・JIS-Q-9100の教育推進	-	100%受講	100%受講	100%受講	菅谷	目標	BCP教育		○	新入社員教育		○	新入社員教育		○	新入社員教育		○					
有益なテーマ	化学物質の管理	化審法および毒劇法 対象物質の選別	社内システムにMSDSを入力し、化審法および毒劇法の対象物質か否かを判定する。	なし	目標は設定せず、実績の管理を行う。	目標は設定せず、実績の管理を行う。	目標は設定せず、実績の管理を行う。	菅谷	目標	実施		○	実施		○	実施		○	実施		○				
教育	環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業員への教育 手順書の説明 法規制の遵守	・自覚教育の実施 ・JIS-Q-9100の教育推進	-	100%受講	100%受講	100%受講	菅谷	目標	BCP教育	○		新入社員教育	○		新入社員教育	○		新入社員教育	○					
上 期	環境経営最高責任者コメント欄							〈コメント〉 コピー用紙使用量以外全て達成。				〈コメント〉 全ての目標に対して達成。適切な目標設置ができてい るか、後期の結果から考慮 する。			〈コメント〉 半期毎の営業会議実施に伴 う印刷量の増加があった。			〈コメント〉 フロア照明の部分消灯につ いても実施検討する。							
年 度	環境経営最高責任者コメント欄							全体的に良い結果となった。目標設定が適切かよく確認すること。フロア照明の部分消灯についても検討する事。			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者					

2017年9月期環境目標及び環境活動実施計画書

X : 目標の達成度
 O : 100% ≤ X
 Δ : 70% ≤ X < 100%
 × : X < 70%

承認	点検	作成
菅谷		白谷

[様式-4]

項目	環境目的 (環境方針)	課題 (何を)	具体的方法 (どのように)	2011年度～2013年度の平均を 基準(BM)とした達成基準(どこまで)			責任者 (誰が)	目標 / 実績	日 程 (いつまでに)																
				基準(BM) 3年平均	目 標				目 的	第1四半期			評 価	第2四半期			評 価	第3四半期			評 価	第4四半期			評 価
					2015年度 9月期	2016年度 9月期				2017年度 9月期	10月	11月		12月	1月	2月		3月	4月	5月		6月	7月	8月	
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底 3%削減 (基準:2011年～ 2013年の平均)	産業廃棄物 一般廃棄物	・排出ごみの分別を徹底する。 ・鞆を活用してレジ袋を削減。	14955L	2%削減 (14656kg)	3%削減 (14506kg)	4%削減 (14357kg)	菅谷	目標	3589 L	52%	×	3589 L	42%	×	3589 L	100%	○	3589 L	107%	○				
								実績	5,310 L	エネルギー管理表	5,670 L	エネルギー管理表	3,915 L	エネルギー管理表	3,645 L	エネルギー管理表									
省資源	コピー用紙購入量の 2%削減 (基準:2011年～ 2013年の平均)	コピー購入用紙 (パーズン紙)	・両面コピー・縮小コピー使用の徹底 ・Web会議、プロジェクター利用の促進 ・電子承認システムの適用範囲拡大 (各種申請、出張報告などの電子化)	1697kg/年	1%削減 (1680kg)	2%削減 →1%削減 (1680kg)	2%削減 (1663kg)	菅谷	目標	紙類の削減 416Kg 使用済み封筒 の再利用	△	紙類の削減 416Kg 使用済み封筒 の再利用	△	紙類の削減 416Kg 使用済み封筒 の再利用	△	紙類の削減 416Kg 使用済み封筒 の再利用	△								
								実績	489Kg 82%	480Kg 85%	444Kg 93%	480Kg 85%													
								グリーン購入の推進	グリーン購入品目 文具・器具を環境配 慮型	・今後はグリーン購入品のみ使用、推 進していく。	28品目/年 (購入品目数)	現状維持	現状維持	現状維持	菅谷	目標	新規購入時選定され た 環境商品を購入実施	○	新規購入時選定され た 環境商品を購入実施	○	新規購入時選定され た 環境商品を購入実施	○	新規購入時選定され た 環境商品を購入実施	○	
実績	28品目	28品目	28品目	28品目																					
水使用量の削減	水使用量	・トイレや給湯室に節水協力の張り紙 を提示した。 ・トイレ擬似音の活用	-	-	-	-	菅谷	目標	節水表示の徹底	○	節水表示の徹底	○	節水表示の徹底	○	節水表示の徹底	○									
							実績																		
省エネ	電気使用量の削減 3%削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所電気の使用	1) 室内不在時、昼休み時の消灯励行 2) 使用しないパソコン等の電源OFF 徹底 3) 省エネパソコンへの代替を引続き 進める。 4) 照明の一部で間引きを継続する。	90782kwh/年	2%削減 (88966kwh)	3%削減 (88058kwh)	4%削減 (87150kwh)	菅谷	目標	20,916 kwh 109%	○	21,788 kwh 121%	○	20,916 kwh 109%	○	23,531 kwh 128%	○								
								実績	19,107 kwh エネルギー管理表	17,165 kwh エネルギー管理表	18,957 kwh エネルギー管理表	17,058 kwh エネルギー管理表													
								ガス使用量の削減 3%削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所冷暖房の使用	1) 冷暖房の適正温度厳守 (冷房:28℃、暖房:22℃) 期間 冷房6月～9月 暖房12月～3月 2) カジュアルフライデーの通年化 3) 社用車の適正な利用を促進	19518m³/年	2%削減 (19128m³)	3%削減 (18932m³)	4%削減 (18737m³)	菅谷	目標	2,623 m³ 99%	△	5,059 m³ 131%	○	2,811 m³ 111%	○	8,244 m³ 143%	○	
実績	2,651 m³ エネルギー管理表	3,485 m³ エネルギー管理表	2,504 m³ エネルギー管理表	4,733 m³ エネルギー管理表																					
輸送回数の減少および梱 包用資材の削減	クレーム/不具合率 の減少	1) クレーム台帳への記入、管理(ク レーム台帳の電子化済み)	1.566%	2%削減 (1.535%)	3%削減 (1.519%)	4%削減 (1.504%)	菅谷	目標	1.504 % 174%	○	1.504 % 132%	○	1.504 % 79%	△	1.504 % 108%	○									
							実績	0.388 %	1.019 %	1.819 %	1.390 %														
有益な テーマ	化学物質の管理	化審法および毒劇法 対象物質の選別	社内システムにMSDSを入力し、化審法 および毒劇法の対象物質か否かを判定 する。	なし	-	-	-	菅谷	目標	実施	○	実施	○	実施	○	実施	○								
								実績																	
教育	環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業員への教育 手順書の説明 法規制の遵守	・自覚教育の実施 ・EMS関連教育の実施 ・緊急事態対応訓練・教育 ・JIS-Q-9100の教育推進	-	100%受講	100%受講	100%受講	菅谷	目標	BCP教育 新入社員教育	○	新入社員教育	○	新入社員教育	○	新入社員教育	○								
								実績	実施	実施	実施	実施													
上期	環境経営最高責任者コメント欄							(コメント)		(コメント)			(コメント)			(コメント)									
	レイアウト変更やキャビネット移動など廃棄物の増加に注意する事。							廃棄物の増加については、 レイアウト変更などの影響 が大きく、目標を大きく超 えた。今後の推移に注意す る。		引き続き廃棄物が目標未達 成。人事異動の影響などが 大きいと考えられる。その 他はおおよそ目標達成。			コピー用紙については他社 期始まりのため見積件数等 の増加があったと思われる。			第4四半期のガス使用量目 標が非常に高く、実体とか けはなれてしまった。目標 設定に注意する。 夏季休暇期のため夜間の残 業が減少している。									
年度	環境経営最高責任者コメント欄							照査：環境管理責任者		照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者									
	コピー用紙の使用量については見積作成などの影響もあると思われる。 来年度は良い目標設定を行い、達成を目指す事。																								

【5】環境活動の取組結果の評価及び見直し（東京支店）

環境目標項目	目標値	2011年～ 2013年の平均	取組結果					達成: 経過観察: 是 正:×
			10～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	計	
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)	基準年比96%	目標	15,127	21,129	13,916	32,157	82,330	○
	Kg-Co2	2017年度	14,232	15,081	13,549	17,667	60,529	
		目標比	106%	129%	103%	145%	126%	
購入電力の削減	Kwh (キロワット/時)	目標	20,916	21,788	20,916	23,531	87,150	○
		2017年度	19,107	17,165	18,957	17,058	72,287	
		目標比	109%	121%	109%	128%	117%	
ガスの削減 (空調用)	m ³	目標	2,623	5,059	2,811	8,244	18,737	○
		2016年度	2,651	3,485	2,504	4,733	13,373	
		目標比	99%	131%	111%	143%	129%	
〔評価〕	いずれも達成。							
〔最高責任者コメント〕	消灯などの節減活動がよく実施できている。							
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	L	目標	3,589	3,589	3,589	3,589	14,357	△
		2016年度	5,310	5,670	3,915	3,645	18,540	
		目標比	52%	42%	91%	98%	71%	
〔評価〕	レイアウト変更、人事異動などのため未達成							
〔最高責任者コメント〕	今後も人員数の変動にあわせて目標設定すること。							
排水量削減 (節水)			取組結果				達成: 経過観察: 是 正:×	
			10～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月		計
〔評価〕	(管理外の為目標は設定せず。節水啓蒙活動に取組む)							
〔最高責任者コメント〕								
自社テーマ	品目数 28品目	2011年度	28	28	28	28	○	
		2016年度	28	28	28	28		
		基準年比	100%	100%	100%	100%		
〔評価〕	購入品の変更等が無かったため、引続き達成している。							
〔最高責任者コメント〕	継続して取組むこと。							

注：電力のCO2排出係数には0.378を使用しています。

【5】環境活動の取組結果の評価及び見直し（中部支店）

環境目標項目	目標値		取組結果					達成: 経過観察: 是 正:×
			10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	計	
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)	Kg-Co2	目標	9,973	9,299	10,875	13,134	43,280	○
		2017年度	7,670	9,313	7,975	13,467	39,747	
		目標比	123%	100%	127%	97%	108%	
購入電力の削減	Kwh (キロワット/時)	目標	7,777	7,777	7,777	7,777	31,110	△
		2017年度	7,944	8,012	8,506	9,625	34,087	
		目標比	98%	97%	91%	76%	90%	
ガスの削減 (空調用)	m ³	目標	599	1,199	1,318	2,876	5,993	○
		2017年度	836	1,424	899	2,651	5,810	
		目標比	61%	81%	132%	108%	103%	
〔評価〕	一部経過観察となった。							
〔最高責任者コメント〕	原因を良く調査し今後の活動に繋げること。							
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	Kg	目標	205	205	205	205	821	○
		2016年度	191	191	210	212	804	
		目標比	107%	107%	98%	97%	102%	
〔評価〕	人員の変動はあったが達成。							
〔最高責任者コメント〕	引き続き取り組むこと。							
排水量削減 (節水)			取組結果				達成: 経過観察: 是 正:×	
			10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月		
〔評価〕	(管理外の為目標は設定せず。節水啓蒙活動に取り組む)							
〔最高責任者コメント〕								
自社テーマ	品目数 39品目	目標	39	39	39	39	○	
		2016年度	39	39	39	39		
		基準年比	100%	100%	100%	100%		
〔評価〕	購入品の取組みは徹底されており達成。							
〔最高責任者コメント〕	継続して取り組むこと。							

注：電力のCO2排出係数には0.378を使用しています。

【5】環境活動の取組結果の評価及び見直し（神戸本社）

環境目標項目	目標値	目標基準: 前期(2014年 9月期)	取組結果					達成: 経過観察: 是 正:×
			10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	計	
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー)	Kg-Co2	目標	4,573	4,573	4,573	4,573	18,292	○
		2016年度	4,154	3,935	4,155	5,672	17,916	
		目標比	109%	114%	109%	76%	102%	
購入電力の削減	Kwh (キロワット/時)	目標	12,098	12,098	12,098	12,098	49,392	○
		2016年度	10,990	10,409	10,993	15,004	48,093	
		目標比	109%	114%	109%	76%	103%	
〔評価〕	それぞれ達成。							
〔最高責任者コメント〕	良い目標を設定し継続すること。							
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)	Kg	目標	225	225	225	225	449	△
		2017年度	222	222	230	232	462	
		目標比	101%	101%	98%	97%	97%	
〔評価〕	人員の増加による未達成。							
〔最高責任者コメント〕	ごみの分別など、引き続き活動する。							
排水量削減 (節水)			取組結果					達成: 経過観察: 是 正:×
			10~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	計	
〔評価〕	(管理外の為目標は設定せず。節水啓蒙活動に取り組む)							
〔最高責任者コメント〕								
自社テーマ	品目数 29品目	前期の平均	29	29	29	29		○
		2017年	29	29	29	29		
		目標比	100%	100%	100%	100%		
〔評価〕	購入品の取組みは徹底されており達成。							
〔最高責任者コメント〕	継続して取り組むこと。							

注：電力のCO2排出係数には0.378を使用しています。

2018年9月期環境目標及び環境活動実施計画書

X : 目標の達成度
 O : 100% ≤ X
 △ : 70% ≤ X < 100%
 × : X < 70%

承認	点検	作成
菅谷		白谷、矢田

[様式-4]

項目	環境目的 (環境方針)	課題 (何を)	具体的方法 (どのように)	2017年度実績を 基準(BM)とした達成基準(どこまで)				責任者 (誰が)	目標 / 実績	日 程 (いつまでに)															
				基準(BM)	目 標		目的			第1四半期			評価	第2四半期			評価	第3四半期			評価	第4四半期			評価
					2017年度実績	2018年度 9月期				2019年度 9月期	2020年度 9月期	10月		11月	12月	1月		2月	3月	4月		5月	6月	7月	
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底 2%削減 (基準: 2017年度実績)	産業廃棄物 一般廃棄物	・排出ごみの分別を徹底する。 ・鞆を活用してレジ袋を削減。	18000L	1%削減 (17820L)	1%削減 (17820L)	2%削減 (17640L)	菅谷	目標	4410 L	200%		4410 L	200%		4410 L	200%		4410 L	200%					
									実績	L	エネルギー 管理表 参照	L	エネルギー 管理表 参照	L	エネルギー 管理表 参照	L	エネルギー 管理表 参照								
省資源	コピー用紙購入量の 2%削減 (基準: 2017年度実績)	コピー購入用紙 (バージン紙)	・両面コピー・縮小コピー使用の徹底 ・Web会議、プロジェクト利用の促進 ・電子承認システムの適用範囲拡大(各種 申請、出張報告などの電子化)	1640kg/年	1%削減 (1624kg)	1%削減 (1624kg)	2%削減 (1607kg)	菅谷	目標	紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用		紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用		紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用		紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用									
									実績	200%	200%	200%	200%												
									目標	新規購入時選定された 環境商品を購入実施		新規購入時選定された 環境商品を購入実施		新規購入時選定された 環境商品を購入実施		新規購入時選定された 環境商品を購入実施									
	グリーン購入の推進	グリーン購入品目 文具・器具を環境配 慮型	・今後はグリーン購入品のみ使用、推進し ていく。	28品目/年 (購入品目数)	現状維持	現状維持	現状維持	菅谷	目標	品目		品目		品目		品目									
	水使用量の削減	水使用量	・トイレや給湯室に節水協力の張り紙を提 示した。 ・トイレ擬似音の活用	-	管理外の為目 標は設定せ ず。	管理外の為目 標は設定せ ず。	管理外の為目 標は設定せ ず。	菅谷	目標	節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底									
	電気使用量の削減 2%削減 CO ₂ 排出量の削減 (基準: 2017年度実績)	事務所電気の使用	1) 室内不在時、昼休み時の消灯励行 2) 使用しないパソコン等の電源OFF徹底 3) 省エネパソコンへの代替を引続き進め る。 4) 照明の一部で間引きを継続する。	66238kwh/年	1%削減 (65576kwh)	1%削減 (65576kwh)	2%削減 (64913kwh)	菅谷	目標	15,579 kwh	200%	16,228 kwh	200%	15,579 kwh	200%	17,527 kwh	200%								
	ガス使用量の削減 2%削減 CO ₂ 排出量の削減 (基準: 2017年度実績)	事務所冷暖房の使用	1) 冷暖房の適正温度厳守 (冷房: 28℃、暖房: 22℃) 期間 冷房6月~9月 暖房12月~3月 2) カジュアルフライデーの通年化 3) 社用車の適正な利用を促進	13373m ³ /年	1%削減 (13239m ³)	1%削減 (13239m ³)	2%削減 (13106m ³)	菅谷	目標	1,835 m ³	200%	3,538 m ³	200%	1,966 m ³	200%	5,766 m ³	200%								
	輸送回数の減少および梱 包用資材の削減 2%削減 (基準: 2017年度実績)	クレーム/不具合率 の減少	1) クレーム台帳への記入、管理(クレ ーム台帳の電子化済み)	2.192%	1%削減 (2.170%)	1%削減 (2.170%)	2%削減 (2.148%)	菅谷	目標	2.148 %	200%	2.148 %	200%	2.148 %	200%	2.148 %	200%								
有益な テーマ	化学物質の管理	化審法および毒劇法 対象物質の選別	社内システムにMSDSを入力し、化審法お よび毒劇法の対象物質か否かを判定する。	なし	目標は設定せ ず、実績の管 理を行う。	目標は設定せ ず、実績の管 理を行う。	目標は設定せ ず、実績の管 理を行う。	目標	実施		実施		実施		実施										
								実績																	
教育	環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業員への教育 手順書の説明 法規制の遵守	・自覚教育の実施 ・EMS関連教育の実施 ・緊急事態対応訓練・教育 ・JIS-Q-9100の教育推進	-	100%受講	100%受講	100%受講	目標																	
								実績																	
上期	環境経営最高責任者コメント欄								(コメント)	(コメント)	(コメント)	(コメント)													
年度	環境経営最高責任者コメント欄								照査: 環境管理責任者	照査: 環境管理責任者	照査: 環境管理責任者	照査: 環境管理責任者													

2018年9月期環境目標及び環境活動実施計画書

X : 目標の達成度
 O : 100% ≤ X
 Δ : 70% ≤ X < 100%
 × : X < 70%

承認	点検	作成
菅谷		白谷

[様式-4]

項目	環境目的 (環境方針)	課題 (何を)	具体的方法 (どのように)	2017年9月を基準(BM)とした達成基準(どこまで)				責任者(誰が)	目標/実績	日 程 (いつまでに)															
				基準(BM)	目 標		目 的			第1四半期			評 価	第2四半期			評 価	第3四半期			評 価	第4四半期			評 価
					2017年 9月期	2018年度 9月期				2019年度 9月期	2020年度 9月期	10月		11月	12月	1月		2月	3月	4月		5月	6月	7月	
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底	産業廃棄物 一般廃棄物	・カタログ、新聞紙等の廃棄物の分別を開始し、リサイクルに取り組む事で廃棄物を減少させる ・ペットボトルの分別を徹底する	803Kg	1%削減 (795kg)	1%削減 (787kg)	2%削減 (771kg)	菅谷	目標	201 kg				201 kg				201 kg				201 kg			
									実績	kg エネルギーマネジメント表				kg エネルギーマネジメント表				kg エネルギーマネジメント表				kg エネルギーマネジメント表			
省資源	コピー用紙購入量の削減	コピー購入用紙 (バージン紙)	・裏紙の再利用 ・電子承認システムの適用範囲拡大(各種申請、出張報告などの電子化)	2095kg/年	0%削減 (2095kg)	0%削減 (2095kg)	1%削減 (2074kg)	菅谷	目標	紙類の削減 524Kg 使用済み封筒の再利用				紙類の削減 524Kg 使用済み封筒の再利用				紙類の削減 524Kg 使用済み封筒の再利用				紙類の削減 524Kg 使用済み封筒の再利用			
									実績																
									目標	新規購入時選定された環境商品を購入実施				新規購入時選定された環境商品を購入実施				新規購入時選定された環境商品を購入実施				新規購入時選定された環境商品を購入実施			
実績	39 品目			39 品目			39 品目			39 品目															
省エネ	水使用量の削減	水使用量	・トイレや給湯室に節水協力の張り紙を提示した。 ・トイレ擬似音の活用	-	管理外の為目標は設定せず。			菅谷	目標	節水表示の徹底				節水表示の徹底				節水表示の徹底				節水表示の徹底			
									実績																
省エネ	電気使用量の削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所電気の使用	・照明の一部で間引きを継続する。(窓際のダウンライトを間引き) ・使用していないパソコン、ディスプレイ等の電源OFF励行	34087kwh/年	目標維持 (34087kwh)	1%削減 (33746kwh)	2%削減 (33405kwh)	菅谷	目標	8,522 kwh				8,522 kwh				8,522 kwh				8,522 kwh			
									実績	kg エネルギーマネジメント表				kg エネルギーマネジメント表				kg エネルギーマネジメント表				kg エネルギーマネジメント表			
									目標	581 kwh				1,162 kwh				1,278 m ³ 200%				2,789 m ³ 200%			
実績	kg エネルギーマネジメント表			kg エネルギーマネジメント表			kg エネルギーマネジメント表			kg エネルギーマネジメント表															
省エネ	ガス使用量の削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所冷暖房の使用	・冷暖房の適正温度厳守(冷房: 28℃、暖房: 22℃) 期間 冷房6月~9月 暖房12月~3月 ・使用していない部屋の冷暖房節約	5810m ³ /年	目標維持 (5810m ³)	1%削減 (5752m ³)	2%削減 (5694m ³)	菅谷	目標	5.263 % 140%				5.263 % 124%				5.263 % 82%				5.263 % 46%			
									実績	3.14 %				4.01 %				6.23 %				8.100 %			
有益なテーマ	化学物質の管理	化審法および毒劇法対象物質の選別	社内システムにMSDSを入力し、化審法および毒劇法の対象物質か否かを判定する。	なし	目標は設定せず、実績の管理を行う。			菅谷	目標	実施				実施				実施				実施			
									実績																
教育	環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業員への教育 手順書の説明 法規制の遵守	・自覚教育の実施 ・JIS-Q-9100の教育推進	-	100%受講			菅谷	目標																
									実績																
上期	環境経営最高責任者コメント欄								〈コメント〉			〈コメント〉			〈コメント〉			〈コメント〉							
	環境経営最高責任者コメント欄								照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者							

2018年9月期環境目標及び環境活動実施計画書

X : 目標の達成度
 O : 100% ≤ X
 △ : 70% ≤ X < 100%
 × : X < 70%

承認	点検	作成
菅谷		白谷

項目	環境目的 (環境方針)	課題 (何を)	具体的方法 (どのように)	2017年9月の平均を基準(BM)とした達成基準(どこまで)				責任者 (誰が)	目標 / 実績	日 程 (いつまでに)																
				基準(BM)	目 標					目的	第1四半期			評 価	第2四半期			評 価	第3四半期			評 価	第4四半期			評 価
					2017年度 9月期	2018年度 9月期	2019年度 9月期				2020年度 9月期	10月	11月		12月	1月	2月		3月	4月	5月		6月	7月	8月	
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底	産業廃棄物 一般廃棄物	・カタログ、新聞紙等の廃棄物の分別を開始し、リサイクルに取り組む事で廃棄物を減少させる	906kg/年	1%削減 (897Kg)	1%削減 (897Kg)	2%削減 (888Kg)	菅谷	目標	227 Kg	200%		227 Kg	200%		227 Kg	200%		227 Kg	200%						
									実績	Kg		エネルギー管理表	Kg		エネルギー管理表	Kg		エネルギー管理表	Kg		エネルギー管理表					
省資源	コピー用紙購入量の削減	コピー購入用紙 (バージン紙)	・裏紙の再利用 ・電子承認システムの適用範囲拡大(各種申請、出張報告などの電子化) ・プロジェクト使用やWeb会議の更なる活用によりペーパーレス化を全社推進	1775kg/年	1%削減 (1757Kg)	1%削減 (1757Kg)	2%削減 (1739Kg)	菅谷	目標	紙類の削減 439Kg 使用済み封筒の再利用		紙類の削減 439Kg 使用済み封筒の再利用		紙類の削減 439Kg 使用済み封筒の再利用		紙類の削減 439Kg 使用済み封筒の再利用										
	実績	200%		200%		200%			200%																	
	グリーン購入の推進	グリーン購入品目 文具・器具を環境配慮型	・今後はグリーン購入品のみ使用、推進していく。	29品目/年 (購入品目数)	現状維持	現状維持	現状維持	菅谷	目標	新規購入時選定された環境商品を購入実施		新規購入時選定された環境商品を購入実施		新規購入時選定された環境商品を購入実施		新規購入時選定された環境商品を購入実施										
実績	品目		品目		品目		品目																			
水使用量の削減	水使用量	・トイレや給湯室に節水協力の張り紙を提示 ・トイレ擬似音の活用	-	-	管理外の為目標は設定せず。	管理外の為目標は設定せず。	管理外の為目標は設定せず。	菅谷	目標	節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底										
									実績																	
省エネ	電気使用量の削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所電気の使用	・コストだけではなくエコにつながる機器の導入 ・空調の適温化(冷房28度程度、暖房22度程度) ・社用車の代替	47396kwh/年	1%削減 (46922kwh)	2%削減 (46448kwh)	3%削減 (45974kwh)	菅谷	目標	11,731 kwh	200%	11,731 kwh	200%	11,731 kwh	200%	11,731 kwh	200%									
	実績	kwh		エネルギー管理表	kwh		エネルギー管理表		kwh		エネルギー管理表	kwh		エネルギー管理表												
輸送回数の減少および梱包用資材の削減	クレーム/不具合率の減少	・クレーム台帳への記入、管理(クレーム台帳の電子化済み)	-	11.53%	1%削減 (11.41%)	2%削減 (11.29%)	3%削減 (11.18%)	菅谷	目標	11.41 %	200%	11.41 %	200%	11.41 %	200%	11.41 %	200%									
									実績	%		%		%		%										
有益なテーマ	化学物質の管理	化審法および毒劇法対象物質の選別	社内システムにMSDSを入力し、化審法および毒劇法の対象物質か否かを判定する。	なし	-	-	-	菅谷	目標	実施		実施		実施		実施										
									実績																	
教育	環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業員への教育 手順書の説明 法規制の遵守	・自覚教育の実施 ・JIS-Q-9100の教育推進	-	100%受講	100%受講	100%受講	菅谷	目標																	
									実績																	
上期	環境経営最高責任者コメント欄								〈コメント〉			〈コメント〉			〈コメント〉			〈コメント〉								
	環境経営最高責任者コメント欄								照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者								
年度	環境経営最高責任者コメント欄								照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者								
	環境経営最高責任者コメント欄								照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者			照査：環境管理責任者								

【6】環境関連法規の一覧

No.	法令等	条 項 (内容及 び基準)	適用される施 設・物質等と該 当する環境影響	当該要求事項 (規制事項)	遵守状況	評価 結果	確認時期	確認者
	法条例の名称							
1	廃棄物処理及 び清掃に関する法律	第14条 (産業廃 棄物処理 業)	◇許可を受けた 廃棄物処理業者 との契約をする こと。 ◇産業廃棄物の 処理にあたって は、廃棄物の処 理及び清掃に関	ビル管理会社 及び同委託業 者との契約 書・業者の許 可証の確認	契約書・許 可書の確認	○	2016年4月7日	藤村
2	消防法 東京都震災対 策条例 火災防止条例	第五十条 の三	新橋2丁目MTビ ル	火災訓練参加 防火管理者の 選定	火災訓練実 施記録 防火管理者 (藤村次 長) 選定、 確認	○	2016年4月7日	藤村
3	消防法 神戸市火災予 防条例	第8条1項 神戸市火 災予防条 例 第50 条の6	明石町3丁目明海 ビル	火災訓練 防火管理者の 選定	火災訓練実 施記録 防火管理者 (高木取締 役)の選定	○	2016年11月29日	神谷
4	名古屋市火災 予防条例	火災予防 条例第4章	栄1-2-7 名古屋 東宝ビル	第4章避難及 び防火の管理 等	火災訓練実 施記録 防火管理者 (木村課長 代理) 選定、 確認	○	2016年11月28日	村瀬

注：省エネ法については内容を年1回確認する

【7】環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2016年4月7日及び11月28日・29日 環境関連法規制の遵守評価をした結果
違反はありません。また、関係当局からの指摘についても過去3年間ありません。

同様に訴訟についても過去3年間ありません。

【8】環境経営責任者による全体評価と見直し

環境活動の取組結果を踏まえ、環境方針を継続し、認証範囲を全社に拡大する事を決定した。
CO2排出量をより削減していくために裏紙の利用、電気の節約、
紙コップの利用量削減などが取り組まれている。

廃棄物排出量、電気使用量、ガス使用量について概ね目標に近い数字が出ている。

是正処置はゼロ件。今後も活動を伸ばしていける良い目標設定・取組を続ける事。

会議や集合教育ではWeb会議・プロジェクト利用が浸透しておりペーパーレスが進んでいる。